西日本サイディング・News
2021年（令和3年）9月30日（第187号）

発行
西日本サイディング事業協同組合
事務局
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-10-28 NKビル（旧下村ビル）6F
TEL 06-6121-7302
FAX 06-6121-7303
URL:http://www.ksk-net.jp/

外国人雇用の基本を知っておこう 少子高齢化×アフターコロナ下で人材を確保するために

アフターコロナを見据えた動きが各種業界で進められているが、労働力確保や採用活動もその一つである。アフターコロナ、あるいはさらに長期的視点で人材不足に陥らないためにも、重要な戦力となる外国人労働力の確保は欠かせない。そこで、外国人雇用の流れやポイントについて、基本的事項を紹介する。

なぜ外国人を雇用するのか？3つのメリット

日本で働く外国人労働者は約172万人、うち建設業に従事しているのは約11万人にのぼる（令和2年10月末時点、厚生労働省）。外国人雇用にはさまざまなメリットがある。大きく分けると次の4点だ。

①若い人材の確保

少子高齢化社会で、長期間定着してもらえる若手を確保することは困難である。グローバルな若い人材を採用すれば、長期的な経営戦略も可能になる。

②組織の活性化

外国人を雇用した多くの企業が組織の活性化を実感している。職場が若返ったり、多用な価値観や背景を持つ人が集まることによってイノベーションが生まれたりするなどの理由だ。

③海外進出の足がかりとなる

外国人雇用が海外市場の開拓につながる例は中小企業でもよく見られる。日本の市場が縮小していく中で、海外に販路を持つことは、企業の生き残りための大きなポイント。

もちろんメリットばかりではなく、文化や言葉の違いによるトラブル、雇用側の遵法意識不足による不祥事、雇用手続きにかかる労力が大きいといった、デメリットや課題もある。

このような問題が起こるのは、企業側で外国人雇用のノウハウが不十分なためである。今後、大なり小なり外国人の労働力を確保したいと考える企業は増えていく。基本的な知識だけでも押さえておくべきだろう。

在留資格を切り替えて長期の就労が可能

人材募集から就労までは、おおよそ次のような流れになる。

募集↓履歴・職務経歴書と在留資格の精査↓面接↓雇用条件書の作成とオファー面談↓就労ビザの申請手続き↓受け入れ体制の構築↓入国・入社手続き

外国人は、出入国管理及び難民認定法（入管法）で定められている在留資格（ビザ）の範囲内で就労活動が認められている。インターンシップ（6カ月～1年未満）、技能実習（1～5年）、特定技能（5～10年、一部業種では無制限）の各種在留資格を切り替えることによって、長期にわたる日本での就労が可能となる。

技能実習制度は、実習の機会を提供し、帰国後の技術移転や国際貢献を促すための在留資格で、「監理団体」や「送り出し機関（外国人を紹介する機関）」が関与する。

特定技能は、国際貢献を目的とした技能実習とは違い、日本企業の「労働力確保」を目的とし、特定産業分野における知識や経験を持つ外国人を対象とした在留資格である。

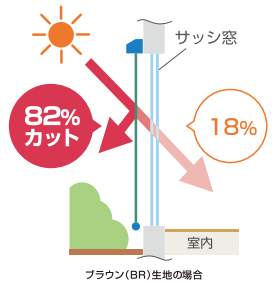
外国人雇用の専門サービスを上手に利用

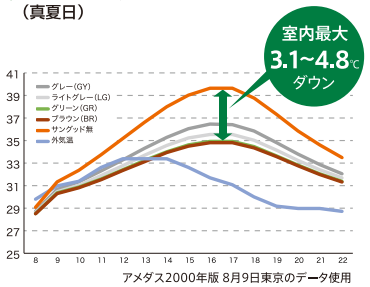
自社で外国人雇用のノウハウがない場合は、外国人専門の人材紹介会社やサービスを利用するのが一般的だ。外国人の紹介サービスは全国に多数あり、「留学生に強い」「医療業界（あるいは飲食、不動産、介護など）に特化」「接客サービスに強い」など、それぞれ強みを持ち、募集から教育、入社後フォローまで丁寧にサポートしてくれる。

他に、厚生労働省が設けている「外国人雇用管理アドバイザー制度」を利用する方法もある。ハローワークで申し込めば、外国人雇用管理アドバイザーに無料で相談できる。自社に合ったサービスを上手く利用することが外国人雇用のポイントであろう。

全国サイディング事業協同組合連合会では現在、外国人技能実習制度で実習可能な職種の中に「サイディング工事」を新設追加するための活動を進めている。組合員各位におかれても、こうした背景をご理解の上、サイディング工事業界に優秀な若い外国人を少しでも多く呼び寄せられるようご尽力されたい。

SUNGOOD サングッド
窓辺の強い日差しをカットして日陰をつくる
「外付けロールスクリーン」
省エネ効果　日射熱カット　目かくし効果
SEIKI
サングッドは、窓からの日射熱を 最大約80%カットします。

◆サングッド設置効果


◆サングッド室温シミュレーション（真夏日）


セイキ販売株式会社 〒570-0014 大阪府守口市藤田町 2-2-3 TEL：06-6780-1700

組合員インタビュー

事業を通して持続可能な地域づくりへ

古い業界体質の変革目指す

ホーム建材株式会社

今回は、西日本中部支部メンバーで、全国サイディング事業協同組合連合会（以下、全サ連）の監事を務める、ホーム建材（株）の代表取締役・深谷正典氏にインタビューを行った。ホーム建材は、屋根と外装工事の請負をメインとし、そこから派生する形で、リフォーム事業、不動産事業、ライフサポート事業も手掛けている。名古屋市に本拠地を置き、東海エリア、主に愛知・岐阜・三重・静岡で活動、地域密着で半世紀近い歴史を持つ。

1973（昭和48）年設立、今年で48年目です。どのようなスタートでしたか？

祖父が開設した小島屋商店（現株式会社小島屋・愛知県刈谷市）という瓦請負施工店から分離して、父が設立しました。高度経済成長期で住宅需要が急増しており、もっと幅広く事業を発展させようと考えたのです。

御社の強みはどのような点ですか？

自社開発のオリジナル商品販売も行っていることです。われわれのような工事店では少ないと思います。「ヤネフキ名人」という瓦専用の断熱材（下地材）。通常はルーフィングを敷いた上に瓦を載せていきますが、ルーフィングの代わりに「ヤネフキ名人」を敷き詰めて、専用接着剤で瓦を固定する直接工法になっています。断熱性能はもちろん、耐風性能も格段にアップします。大変ニッチな商品ですが、ゼネコンの大型物件でも全国的に施工させてもらっています。設立当初からある、息の長い商品です。

もう一つ強みを挙げるなら、技術力です。百数十人いる職人には研修に参加してもらい、技術の共有やレベルアップに努めています。

リフォーム事業はいつ頃から？

二〇年ほど前からです。メインである屋根・壁の仕事は基本的に下請けですが、リフォームは直接受注しています。会社の将来を考えると、元請け頼み一本はやめて、自分たちの道をつくる必要があると考えたためです。

しかし開始当時は、元請け企業の反感を買わないよう非常に気を使いました。今となっては市場の状況も変わり、そんな気兼ねも必要なくなりましたが、当時は元請けの立場からすればいい気はしなかっただろうと思います。

リフォーム分野は国内で伸びており、社内でも売り上げの伸び率が最も高い。金額も工期も当社でコントロールできる上に、粗利もしっかり取れて、会社に対する貢献度が大きい、とメリットが多いのです。今後、ますますリフォーム事業に注力していくつもりです。

「ライフサポート」とはどんな事業ですか？

介護事業です。具体的にはデイサービス施設の運営。少子高齢化が急速に進む中、五〇年近くお世話になってきた地元もこの課題を抱えており、企業として役に立ちたいと考えました。

高齢者向けの事業は、リフォーム事業や不動産事業へとひも付いて、将来を見据えた介護リフォーム、不動産相続や資産運用の相談という形でもサポートが可能になってきます。

各事業部が連携する事例は多いのですか？

最近では、購入いただいた中古物件のリフォームや、中古物件を自社で購入し、リノベーションしてまた販売する、といった形の連携が増えています。新築需要が伸びていた時代とは違い、いかにストックを活用して持続可能な社会を実現していくかがポイントだと思います。

その点で地域貢献は当社にとってのキーワードです。屋根・外装工事は、災害時も含めて地域のインフラを支える役割を担っていますし、不動産やリフォーム、ライフサポート事業のようにＢｔｏＣの方向性が強まるほど地域密着度も強まっていきます。事業部の相互連携で、お客様にはできるだけワンストップでサービスを提供し、同時に持続可能な地域づくりに寄与していきたいですね。

全サ連の活動は事業にどんな影響を？

一方で、長年地元だけに密着し過ぎると業界は成長していかないとも感じています。われわれの界隈では、狭い世界で工事業者同士の不毛な価格競争が繰り広げられてきました。そのような歪んだ構造を是正していこうと、何社かが集まって組織をつくろうとしていたのですが、全サ連への参画の話があったのはちょうどその頃です。機運が巡ってきたのかなと思いました。

われわれホーム建材としては今後、自分たちのカバーするエリアに自社のファンを増やして、より多角的な事業展開を進めていきたいという展望を抱いています。そのためにも、しっかり地元に密着しながらも、全サ連で他地域とネットワークを持つことで地元の古い構造に風穴を開けられるような活動をしていきたいと思っています。

TOPIX

外皮設計・施工のプロ育成へ 住宅外皮マイスター制度がスタート

(一社)住まいの屋根換気壁通気研究会は、外皮の構造や性能の知識を有し、外皮の設計・施工に活用できる実務者を認定する「住宅外皮マイスター資格制度」を創設、資格試験の申し込みが9月1日から始まった(締切11月30日)。

建物外皮(ビルディングエンベロープ※)、特に多種の部材で構成される木造住宅の外皮構造には、構造耐力、防耐火、省エネ性など多様な性能が高いレベルで求められる。同時に外部から浸入する雨水や内部で発生する結露がもたらす劣化への対策も備わっていなければならない。設計施工面でこれらを両立させるためには広範な知識と応用力が必要だ。

最近はキューブ型、ゼロ軒、片流れなどの住宅デザインや高気密・高断熱設計が増加している。加えて四季の寒暖差が激しく、豪雨も頻繁に起こる日本では、耐久性向上のために、雨漏りや結露を防ぎ、小屋裏(※)や壁体内の換気・通気措置の考え方が重要となる。

同資格制度は、このような知識と技術力のレベルを明確にし、住宅の品質向上に資する有用な人材の育成と確保に貢献する。

12月15日のWEB講習会を経て、2022年1月26日に本試験が実施される。試験には公式資料である『住まいの耐久性 大百科事典Ⅰ・Ⅱ』の持ち込みが可能。申し込みおよび詳細は研究会HPへ。

https://sumaikanki.jp/2021/08/5838/

実は知らない!? 用語辞典 Vol.7

屋根と天井の間の見えない空間有効な換気が住宅の耐久性を高める 『小屋裏と小屋裏換気』

小屋裏とは、屋根面から一段下がった位置に天井を張る場合、屋根と天井の間にできる空間のこと。屋根の裏面にじかに天井を張る場合、小屋裏はない。小屋裏を換気することで、冬場、室内の暖かく湿った空気が、外気に接して冷たくなった屋根部材に触れて結露が発生することを防止できる。また、雨漏りなどで小屋裏の木材が湿潤したときでも乾燥しやすい環境をつくり、住宅の劣化を防ぐ。換気口は軒裏、小屋裏の壁面(妻壁)、棟部の3カ所に設ける。

天井面積に対する換気口の開口面積は法律で基準が定められている。換気口の面積だけではなく、配置も考慮しないと有効な換気は実現できない。小屋裏換気の基準は、住まいの耐久性上極めて重要な意味を持っている。

今日つれづれ

神戸 睦史〈ハウゼコ〉

緊急事態宣言が終わり、あと2ヶ月で希望者全員にワクチン接種が終わる。来年4月には、治療薬の発売も予定されており、いよいよ出口が少し見えてきたのかなと感じる。

昨年、大学生になった娘が登校できたのは数えるほど。この1年半はZOOM授業ばかりで、クラブやサークル、そのほか学生らしいこともほとんど出来ずに、就活説明会の案内が届いた事に驚いた。ZOOMでのコミュニケーションが日常の学生たちが就職する2年後は、どのような世界が始まるのだろうか。

私が30歳の時に出現したウィンドウズ95は、仕事のやり方を一変させた。ちょうど、父の会社に入って2年。イニシアチブをとるためのツールとしては非常に有益だったのだが、今度はやられる側として迎えなければいけないことに戦々恐々としている。

企業は、在宅勤務にシフトすることによって、大きな経費削減ができることに気づき、コロナの治療薬が発売されても、元には戻らないだろう。そして、営業活動もリアルでの訪問は少なくなり、人と人のつながりが希薄になってくる世界に抗うのか、従うべきなのか、そのバランスが難しい。

いずれにしても、自分が若い時に感じた、若い人たちのお荷物になるおじさんにだけはならない様、努力していきたいと思う。

外壁用シーリング材「性能新時代」の幕開け。 オートンイクシード

EXCEED Technology

厳しい環境をクリアする新技術「ＬＳポリマー」

高耐久化する住宅外壁に合わせ、専用ポリマーの設計からスタート。
厳しい基準をクリアし、高耐久型樹脂「ＬＳポリマー」が誕生。
「ＬＳポリマー」を採用した仮開発されたシーリング材が「オートンイクシード」
これまでの外壁用シーリング材の耐久性レベルを飛躍的に向上させることに成功しました。

※屋外暴露試験場(宮古島)での耐候性試験

AUTO オート化学工業株式会社 http://www.autochem.co.jp
大阪支店 大阪府吹田市南金田2-18-23 TEL.06-6821-8011 FAX.06-6821-8010
本社 東京支店 東京都台東区上野5-8-5 CP10ビル5階 TEL.03-5812-7310 FAX.03-5812-7950

協会だより

役員会・広報部会・情報交換会のご報告（8月）

日時 8月18日（水）15：30～17：00
場所 Zoomによるオンライン会議

□広報部会

サイディングニュース9月号の内容検討
・外国人雇用の基礎知識紹介記事
・組合員紹介はホーム建材（株）・深谷氏へのインタビュー実施を決定
・トレンドニュース、住宅外皮マイスター資格制度 ほか

□役員会

○全国サイディング事業協同組合連合会にて開催の役員会議事からの報告
・外国人技能実習制度の進捗について。
・シーリング委員会でシーリングメーカに質問状を送付し、情報収集を行う予定。
・空調服の共同購入を検討。
・サイト立ち上げ・運営のためのクラウドファンディングの検討。
○2021年度前期会費入金状況について
○西日本のホームページと全国サイディング事業協同組合ホームページの一元化について（予定や予算などの提案と決議）
○健康診断（大阪）を10月に実施予定、候補日を検討

□情報交換会

各社近況報告

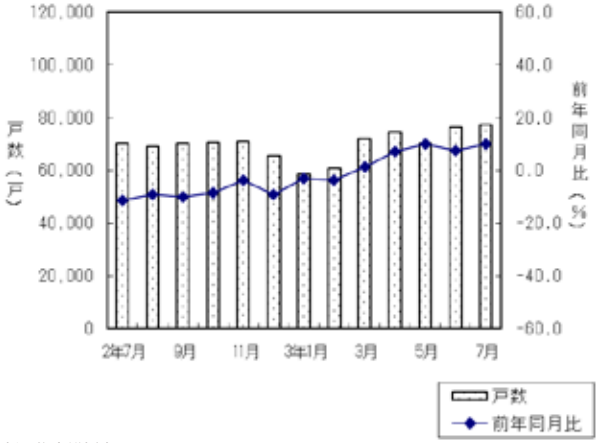
今後の予定

役員会・広報部会・情報交換会（10月）

日時 6月30日（水）15：30～17：00
場所 Zoomによるオンライン会議

建築物着工統計
（2021年7月の動き）

7月の新設住宅着工は，持家，貸家及び分譲住宅が増加したため，全体で前年同月比 9.9%の増加となった。また，季節調整済年率換算値では前月比 6.9%の増加となった。



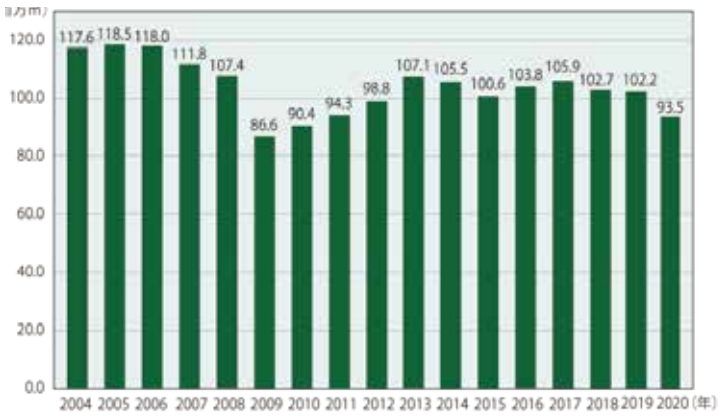
新設住宅総括表

		戸数			床面積の合計		
		戸	対前月比(%)	対前年同月比(%)	千平方メートル	対前月比(%)	対前年同月比(%)
	新設住宅計	77,182	1.1	9.9	6,352	0.9	13.1
建主別	公共	1,177	209.7	△15.7	72	182.5	△18.5
	民間	76,005	0.1	10.4	6,280	0.2	13.6
利用関係別	持家	26,071	△0.3	14.8	3,082	△0.7	14.4
	貸家	29,230	△1.9	5.5	1,358	0.5	8.4
	給与住宅	401	△16.8	△16.6	25	△21.8	△11.4
	分譲住宅	21,480	8.1	11.0	1,888	4.4	15.0
資金別	民間資金	70,401	0.8	11.5	5,748	1.1	14.8
	公的資金	6,781	4.3	△4.4	604	△0.6	△1.1
	公庫住宅	873	160.6	△27.5	53	134.4	△31.9
	住宅金融機構融資住宅	2,686	△10.8	△13.3	273	△9.9	△10.4
	都市再生機構建設住宅	291	-	100.7	19	-	132.0
	その他の住宅	2,931	△7.0	10.7	259	△8.0	17.9
構造別	木造	44,659	△2.4	10.4	4,344	△2.3	12.6
	非木造	32,523	6.4	9.2	2,008	8.6	14.1
	鉄骨鉄筋コンクリート造	711	8.7	306.3	37	△31.7	202.3
	鉄筋コンクリート造	19,874	12.7	5.4	1,124	20.9	13.2
	鉄骨造	11,846	△2.8	10.9	838	△2.3	12.3
	コンクリートブロック造	42	0.0	10.5	4	△4.3	2.4
	その他	50	19.0	8.7	6	30.9	17.5

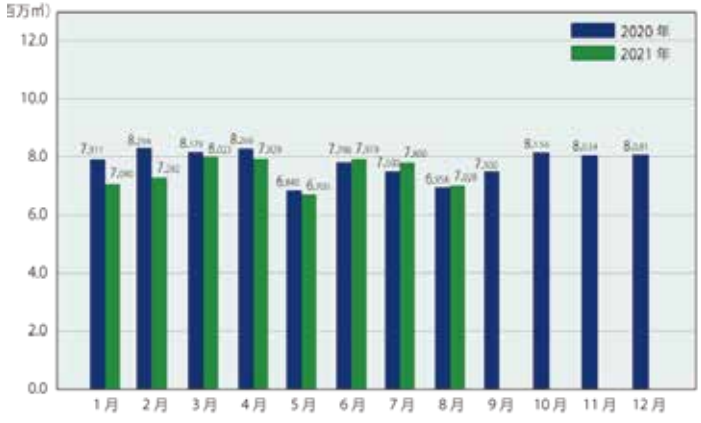
※国土交通省 建築着工統計（2021.7.31 発表）より
http://www.mlit.go.jp/report

窯業系サイディング販売量

年度別販売量



月度別販売量



日本窯業外装材協会

施工品質の最高峰をめざし感謝の気持ちで信頼に応える
サイディング工事の神保工業所

有限会社神保工業所
〒630-2342
奈良県山辺郡山添村広代651
TEL. 0743-85-0036
FAX. 0743-85-0019
E-mail : info@kanbo.jp.net